



2015~2016年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

やらまいか

会長/小野喜明 幹事/度会尚志 会報委員会/廣田 篤・中村嘉輝 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所

クラブテーマ 30周年記念事業を通じて、温故知新、上下一心
 30周年記念事業を通じて、地域や国際にお返ししよう
 30周年記念事業を通じて、友情と寛容を深めよう

事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第43回 通算1435回 平成28年6月7日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	5/24 修正出席率
		63名	34名	60.7%	94.4%

ゲスト: 米山奨学生 ヒエンさん

ビジター: 2016-17年度地区大会実行委員会 江崎柳節パストガバナー、鈴木英治さん、富田正仁さん(小牧RC)

★会長あいさつ

小野喜明会長



こんにちは。
 本日は、江崎柳節パストガバナーをお迎えして例会が開けます事、大変光栄に思います。どう

もありがとうございます。

報告事項です。今年の国際大会は韓国ソウルで開催されました。9名で行って参りました。世界大会の雰囲気を感じ、世界のロータリアンと交流してきました。

6月1日に豊川市政施行73周年記念表彰式があり出席してきました。豊川宝飯ロータリークラブに公益の為の多額の寄付ということで感謝状を頂いて参りました。ご存知のように、創立30周年記念事業の豊川平和公園の桜の植樹の為の寄付です。

その式典上に、多数の当クラブメンバーがおられました。山城康司会



員、鈴木忍会員、夏目会員仲世夫人、宇都宮工業(株)、ひまわり農協の皆様です。皆さんが活躍されているなあと感じました。

6月5日に豊川リレーマラソン2016が開催され、豊川宝飯RCとしては初めて出場をし

ました。42.195kをチーム全員で力を合わせて走りました。365チーム中、総合348位。太田会員、土井会員、石黒会員、井指会員、大島会員、大場会員、来山会員、中西会員、藤原事務局と私の10名で完走しました。

ロータリー一年度最終月の6月に入りました。親睦強調月間でありますので、会員の皆様方には、親睦を深めて頂きたいと思ひます。

★幹事報告

度会尚志幹事

例会臨時変更のお知らせ
 最終例会のバス送迎について
 ガバナー月信6月号の回覧
 新聞記事の回覧
 台中松竹RCの会報の回覧

★2016-17年度地区大会PR

江崎柳節パストガバナー

豊川宝飯ロータリークラブの皆さん、こんにちは。今日は、高桑次年度ガバナー補佐、小野会長、度会幹事様はじめ皆様に暖かくお迎え頂きましてありがとうございます。



今年の11月5日と6日に開催される地区大会のホストをします小牧RCです。ウェステ

インナゴヤキャッスルで行います。皆様のお手元にご案内のパンフレットを配布させて頂きました。

表紙に載っているのは、日本で初めて出来たジェット機のMRJが三菱重工で出来ました。小牧空港から小牧山城に向けて初飛行しました。その時の写真でございます。



1917年の100年前にロータリー財団が出来まして、現在のロータリー財団は、毎年1億5千万ドルを世界に向けて奉仕をしています。この我々の誇るべきロータリー財団の100周年を記念講演に振り替えようという事になりました。ロータリー財団の100周年の記念行事として、ロータリー財団の業績を皆さんと共に分かち合おうという事になりました。

ロータリー財団は、地区補助金はもとより、グローバル補助金も大変に有効に使われています。今は寄付という事がおかしいぐらいに、私たちに還元されています。私たちが寄付をして3年後に、私たちの奉仕の原資になります。この地区では、世界平和に向けての平和フェロー、6重点分野における紛争と世界平和のための学友にも使われています。グローバル補助金は、VTT（職業研修チーム）を7年も続けています。主にアジアに向って医療奉仕をしています。腹腔鏡手術や末期のがん治療など、国際的に業績をあげています。今ではVTTの活動は、世界的に2760地区がもっともグローバル補助金を使ってやっています。世界一と言う評価を受けています。私も地区の財団をやっています、TRFという国

際ロータリー財団の方にもコーディネーターとして参加していました。非常のこの地区を誇りに思っています。皆様方にも、その業績を是非分かち合っていきたいと思っています。

皆様方におかれましては、地区大会には、お一人でも多くご参加頂きますようお願いいたします。どうもありがとうございました。

★理事・役員・各委員長の退任あいさつ

◎副幹事・プログラム

大島嗣雄委員長



本年度副幹事とプログラム委員長をやらせて頂きました。副幹事とプログラム委員長を拝命して、クラブの

裏側からスケジュール、予算など全体的なものを見させて頂き勉強になりました。クラブも大きなお金を運営しております。そのお金をどのように使われて、皆さんのために使うかという事を勉強しました。

今まで理事は2年に1回ぐらいなら受けようと思っていましたが、今回は3年連続なので、初めての長丁場なので、理事としての責任感や熱意が続くか心配ではあります。

今年の1年間のプログラムを振り返ってみますと、小野会長、度会幹事のもと、7名もの新入会員が入会してくれました。新入会員スピーチのプログラムを作ることが出来て良かったと思います。皆さんには、卓話の講師を色々ご紹介して頂き、皆様にご協力を頂きました。皆様に感謝申し上げて退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

◎職業奉仕委員会

大木悦子委員長



本年度は、1月12日に当クラブ会員でもある竹生会員の社会福祉法人美竹会のみその様にて職業見学例会を実施させて頂きました。

色んな企業様を見学することによって、各企業様が形は違っても職業を通して社会に奉仕されている状況を目にする機会を頂き、勉強させて頂きます事は本当に有難い



ことだと思えます。特に、今回の例会場所は、誰でも関係ある施設ということで、今後を考える良い機会になったのではないかと自負しています。皆さんの協力を頂きまして無事に委員長役目を終えることが出来ますことを有難く感謝いたします。本当にありがとうございました。

◎青少年奉仕委員会



大場篤委員長

青少年奉仕委員会は、例年通り、継続事業であります「ボラン・コラボ・穂の国7」ということで、高校生のボランティア

活動の発表会と交流会を年に2回開催させて頂きました。1回目の夏休みの開催の時は、御津高校さんが学校行事で欠席で6高校揃いませんでした。御津高校に行きまして、この活動を伝えさせて頂きました。そして2回目にも出席をして頂きました。ですが、2回目は、豊川高校さんが学校行事で欠席でした。2回とも6高校揃わなかったのは残念ではありました。高校生のボランティアを発表する機会がなかなか無いそうですし、同じ豊川市内の高校でも、普通科の学校と生活福祉課などあり、ボランティア活動が就職に直結する学校など、温度差はありますが、一堂に集まって意見交換をする場が他にないので、この交流会は良い事業だと思います。来年度以降も続けられると思います。

皆様のご協力を頂きまして、2回の例会と交流会が無事に出来ましたことを感謝申し上げます。退任の挨拶とさせて頂きます。

◎親睦委員会



河本圭史委員長

思い起こせば、私が大阪に出張して、会議が終わりホテルにチェックインしている時に度会幹事から電話

を頂きました。親睦委員長を頼むと言われました。チェックインの手続きをしている最中だったので、あまり深く考えずに受けしま

いました。1年間通して、なぜ私が親睦委員長だったのかということをお問自答しながら本日の退任の挨拶を迎えています。私が知り得る限り、歴代の親睦委員長には、朗らかな方が務められているというイメージがありました。私のタイプではありませんので、務まるかと思いつながら一生懸命にやらせて頂きました。

親睦活動委員会は、1年を通して行事があります。まず納涼例会は、西尾の抹茶工場見学の後に佐久島に渡りました。納涼と言いつながら猛暑のなかの例会ではありません。無邪気にサイクリングをされていた小野会長の姿を見て、良かったと思いました。

秋は東京に1泊で出掛けました。靖国神社に特別参拝をさせて頂き、浅草の浅草寺界隈の散策をした後に、古いすき焼き屋さんで懇親を深め、2次会3次会と新宿などにお出かけ頂きました。2日目にはゴルフをされた方もあり、非常に充実した2日間だったと思っています。

クリスマス家族例会は、はーさんクラブバンドをお招きして、バンドを交えながらクリスマスらしさを演出させて頂きました。

春の行楽は、日帰りで江の島、鎌倉に行つて参りました。非常にタイトなスケジュールではございましたが、鎌倉大仏や江の島神社等も参拝出来て楽しかったと思っています。

一応、全ての行事に関しまして、小野会長が掲げられた「温故知新」「上下一心」をどこかに入れて行こうという事で、新しい流行の部分と日本古来などの古いその土地の風土など両方見ることと、食事は伝統ある家屋で食べて頂き、日本の良さや伝承するところを感じながら参加して頂いた新入会員からベテランの会員様までが上下一心となって楽しめる、そんな会を設営してきたつもりです。私自身も今まで親睦活動に積極的に参加をしていなかったもので、至らないところが多々あったと思います。この反省をまた何かで還元できるように努めて参りたいと思っています。ご参加頂いた皆様、また色々な場面で助けて頂いたトラベル東海の林会員、藤原事務局員には衷心より感謝を申し上げます。退任の挨拶とさせて頂きます。1年間ありがとうございました。

◎会員委員会



山本博史委員長

今年度、会員委員会を担当させて頂きました。委員会メンバーの井指副委員長、宮崎委員、伊藤委員、中村委員の皆様には、微

力な私を1年間支えて頂きありがとうございました。心から感謝申し上げます。

この会員委員会の主な活動としましては、クラブの未来に繋げるために会員増強を図り、退会を防止するというものであります。具体的には、小野会長が今年度目標としました5名の増強を図り65名のクラブにするという目標で1年取り組みました。結果としましては、今月末までに7名の方の入会と2名の方の退会ということになりました。7名の方をご推薦頂いた会員各位には、この場をお借りして心から感謝申し上げます。ただ女性会員の入会の実現が出来なかったと言う反省点もあります。何とか65名の達成が出来ましたことにホッとしていると同時に、本当に嬉しく思います。残念な事は、2名の退会者が出たことです。1名の方は転勤によるものでありますが、もう1名の方につきましては力及ばず申し訳なく思っています。

この会員委員会を通して思いましたことは、この会員増強は、ただ人数を増やすだけでなく、ロータリークラブの精神や想いを脈々と未来に繋げていく生命線であると、今更ながら改めて実感をしました。この1年委員会のメンバーの皆さんに支えられ、小野会長、度会幹事、会員各位にご指導ご支援を賜りましたことを厚く御礼を申しあげまして、退任の挨拶とさせて頂きます。1年ありがとうございました。

◎ロータリー財団委員会 杉浦節子委員長



今年度、ロータリー財団委員長を務めさせて頂きました。ありがとうございました。

ロータリー

財団は、国際慈善部門で、ロータリアンと支

援者による寄付のみで支えられているというお話をさせて頂きました。本年度も皆様のご協力で、ご寄付頂きました。詳細に関しましては、最終的に明細が出て来ますが、今現在の一人あたりの平均寄付額が113.11ドルとなっています。ですが、ご案内申し上げているように、一人当たり150ドルの寄付をお願いしております。若干まだ足りないという事になりますので、今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

新入会員の皆様に関しましては、ロータリー財団の寄付の件については、中身が分かりにくいと思います。郵送で、寄付のお願いが送られて来た時に、そのままお支払いを頂くか、分からない場合は諸先輩にお聞きになって頂くことをお願いします。

委員会の役割としましては、地区補助金プロジェクト事業の参加と寄付金を通じて財団を支援する計画を立案し、実証することをさせて頂きました。本年度は、創立30周年事業の一つでもある「ミス愛知を里帰りさせる会の活動支援」を行いました。前年度にロータリー財団地区補助金への申請をし、その補助金を使って行いました。個人的に、この活動の青い目の人形を抱っこさせてもらいました。何とも言えない愛おしいような気持ちにさせてくれる人形でした。この活動は次年度にも引き継がれていて、次年度のロータリー財団委員会の大木悦子委員長が素晴らしい事業をして頂けると思っています。継続支援できるような事業が、少しずつでも増えていくことは素晴らしい事だと思っています。本年度、色々とお世話になりました。ありがとうございました。

★ニコニコボックス

江崎柳節様 地区大会参加のお願い
大沢茂樹会員 浜松東三河フェニックスは
三遠ネオフェニックスになります
小野喜明会員 誕生日を祝って頂き
小田伊佐浩会員 結婚記念日を祝って頂き
河本圭史会員 事業所創業を祝って頂き
大木悦子会員 〃
藤原規彰会員 誕生日と創業を祝って頂き

会報担当：廣田 篤会員・中村嘉輝会員